
死神は泣く

十海 光

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

死神は泣く

【Nコード】

N1730BA

【作者名】

十海 光

【あらすじ】

大地を変えたと言われる大魔道戦争。その後続くアクミロン王国の大陸統一下での五百年間の平和。その中で、兵器としての魔法は失われた。そして王国の崩壊と共に始まった戦乱の世。平和を愛する王国、神の名の元侵略する教国、一触即発の連邦と帝国、そして傍観の共和国。そんな世の中に生れ落ち、誰よりも人の死を見ているキサラ・ガーディヌース。故郷を戦火に巻き込まれ、親や弟妹達を失い、幼馴染は行方不明。天涯孤独の旅を始め、その先々で見ると周りの人々の死。周りが死んで行く中、「死神」キサラは居場所

を求め、今日も歩く。　　くくく 処女作なので、色々意見を言
つて下さい。よろしくお願いします。くくく

プロローグ

死臭と共に、火薬の臭いが立ち込める。

遅れて、肉の焼ける臭い。

焼け落ちた建物から煙が上がっている。

全身打撲の身体で、目の前の黒い物体を見る。

「…アイ、ネ…」

物体の名を呼ぶが、それは動かない。

ゆっくりと首を回し、周りを見る。

眼前の妹の死体の他に、同じ様に焼けただけた物が三つ。どれも眼前の物より大きい。

「…父、さん…母、さ、ん…マルク、兄、さ、ん…」

一つ一つ呼び掛けるが、どれも答えない。

「…う、あ…」

死んだ。

死んだ死んだしんだシнда。

「…ああ…あああ…ウアアアア!!」

一気に感情が溢れ出す。

「アアアア、アアアアア、アアアアアアアアア!!」

そして男は目を開けた。

(またあの夢か…)

木にもたれかかって座っていた男は、先程見た悪夢に舌打ちした。

「もう見ることは無いと思っていたんだけどな…」

誰もいない空間に向かって呟くと、身体を起こして立ち上がり、
枝にぶら下げてあった大剣を取って背負う。

(さて、次は何処へ行くのか…)

そう考えながら男は歩き出す。

次の居場所を探す為に。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1730ba/>

死神は泣く

2012年1月4日12時49分発行